

取扱説明書

対応品番	PRIZM II	PRIZM II LE
	•GP22○	•GPL22S○
	•GP22B○	•GPL22E○
	•GP22E○	•GPL22BE○
	•GP22BE○	

●お客様へ
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ずお使いになる方がいつでも読めるところに保管してください。

同梱品に付属している取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ずお使いになる方がいつでも読めるところに保管してください。

●工事店様へ
施工後、この説明書と付属品の説明書をお客様へお渡しください。

用語および記号の説明

- 警告** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が予想されます。」
- 注意** …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が予想されます。」
- ⚠ …… 「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意を促す記号です。必ずお読みになり記載事項を守ってください。）
- ⊘ …… 「してはいけません！」（一般的な注意記号です。）
- 🔪 …… 「分解してはいけません！」
- 🚫 …… 「指示した場所に触れてはいけません！」
- 👉 …… 「指示通りにしてください！」（一般的な行動指示記号です。）

ご使用について ご使用に関する安全上の注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告

- 製品の仕様が無いものの取付け、植栽や他の構造物の支え、踏み台、遊具など目的以外の使用はしない。
製品の想定以外の負荷が加わり、曲がりや転倒などの原因となります。
 - 本説明書に無い追加加工、改造はしない。
強度低下による曲がりや転倒、追加加工部分からの腐食による寿命の低下の原因となります。
 - 照明部は樹脂製ですので、強い衝撃が加わると破損するおそれがあります。
 - 小さいお子様だけのご使用は、避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。
- 製品の組立・施工は必ず「取扱説明書」と「施工説明書」を読み、正確に行ってください。
- 万一、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し工事店に修理を依頼してください。

注意

- 使い始めの水がお湯の場合は、しばらく流してからお使いください。
しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、におうことがあります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や漏水の原因となります。
- 解氷機やアースを水栓に通電しないでください。
水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損失発生のおそれがあります。
- 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。
器具が破損し、やけど、けがをしたり、水漏れで家財を濡らす財産損失発生のおそれがあります。
- 夏季や日中（昼間）には本体が高温になる場合があります。
金属の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをするおそれがあります。

ご使用について 凍結予防

警告

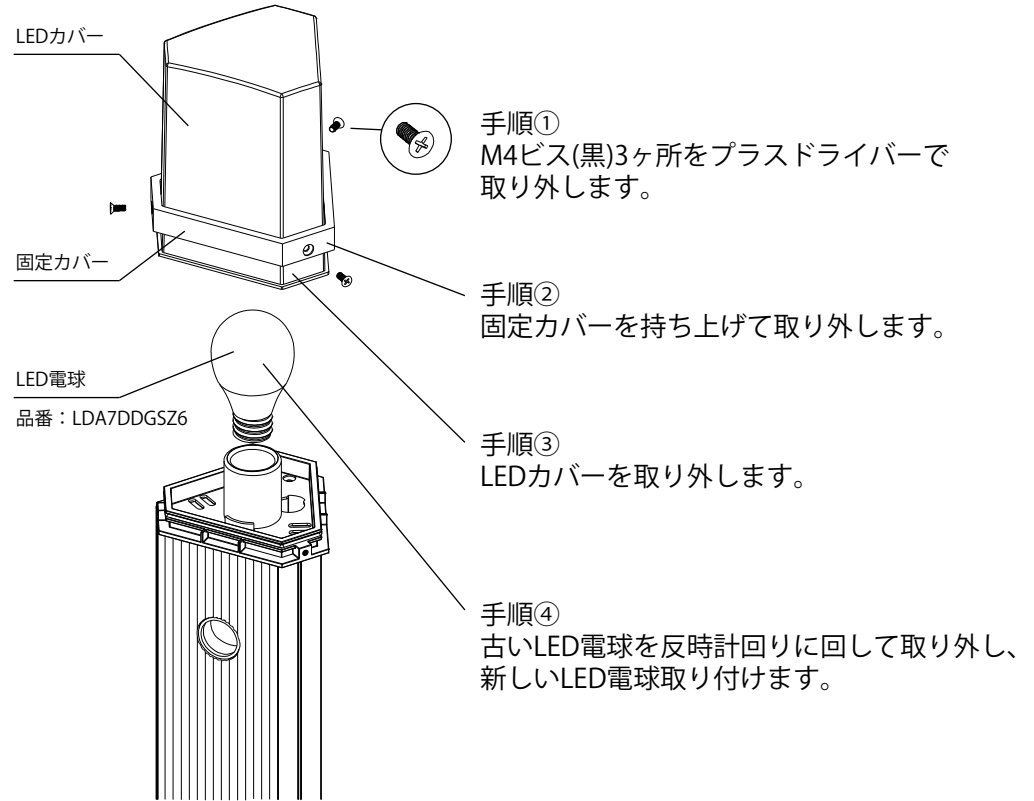
- 凍結が予想される地域では、必ず水抜き栓を設置してください。**
※凍結による破損で水漏れが発生する場合があります。
- 水抜き栓を設置していない現場で、凍結のおそれがある場合は、水栓より少量の水を出してください。
※水を流し続けることで、凍結を予防できる場合があります。（目安として1分間に牛乳ビン1本程度）
- ※凍結による破損は、お取付けの地域にかかわらず、保証期間内でも有料交換になります。
一度でも凍結すると破損し水漏れが発生するため、確実に凍結予防策を講じてください。

こんなときは LED電球の交換 ※PRIZM IIのみ

LED電球の標準寿命は4年以上ですが、万一点灯しないなどの故障が発生した場合は、下記の点に注意して交換してください。（交換用LED電球 品番:LDA7DDGSZ6）

注意

- 取付け・取外し・清掃のときは、必ず電源を切ってから作業を行ってください。（感電の原因）
- 電源を入れた状態や電源を切った後しばらくの間は電球が熱いので触れないでください。
- 電球はソケットに確実に取り付けてください。
- ネジは当社純正品を規定本数確実に締付けてください。



こんなときは 故障？その前に

現象	点検項目	処置
流量が少ない	止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
	ゴミづまりはありませんか。	蛇口内部のゴミかみがあれば取り除き、傷があれば交換する。
水はねが気になる		ハンドルで流量を調節する。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですがお買上げの販売店（工事店）に修理をご依頼ください。

日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

注意

- 次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。
● 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
● ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
● クレンザーなどの粒子の粗い洗剤 ● ナイロンたわしなど
- 洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。
本体の割れや変色変質の原因となります。

定期的な点検 配管まわりの漏れ・器具のがたつき

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。（年2回を目安）
定期的に、器具のがたつきがないか確認してください。（年2回を目安）
劣化・磨耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
水漏れを確認した場合は、配管中の元栓を閉めてください。

